

TGUIS DLDP

Tokyo Gakugei University
International Secondary School

Dual Language
Diploma Programme

2016 年 4 月設置予定 国公立学校初の MYP・DP 一貫教育実践校へ

本校は、日本の国公立学校唯一の国際バカロレア ワールドスクール (IB 認定校) として、1 年生から 4 年生までの全生徒を対象に中等教育プログラム (MYP) を実施してきました。

そしてこのたび、5 年生と 6 年生を対象としたディプロマプログラム (DP) の認定を目指し、2014 年 3 月付で DP 候補校* となりました。今まで DP は英語、フランス語、スペイン語での実施が原則でしたが、今回新しく日本語で一部の科目を学習し、最終試験を受けることが可能になりました。本校は、2016 年 4 月に日本語と英語で DP を実施する「デュアル・ランゲージ DP コース」を設置する予定です。これが実現すれば、MYP と DP の IB 一貫教育を実践する初の国公立学校となります。

* IB の「初等教育プログラム」(PYP)、「中等教育プログラム」(MYP)、「ディプロマプログラム」(DP) の 3 つのプログラム (および「IB キャリア関連サーティフィケート」) を実施することができるのは、国際バカロレア機構に認定された学校のみです。候補校であることは、IB ワールドスクールとして認定されることを保証するものではありません。IB および IB のプログラムの詳細については、ウェブサイト (<http://www.ibo.org>) をご覧ください。

国際バカロレア (IB) の使命

国際バカロレア (IB) は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。この目的のため、IB は学校や政府、国際機関と協力しながら、チャレンジに満ちた国際教育プログラムと厳格な評価の仕組みの開発に取り組んでいます。IB のプログラムは、世界各地で学ぶ児童生徒に、人がもつ違いを違いとして理解し、自分と異なる考えの人々にもそれぞれの正しさがあり得ると認めることができる人として、積極的に、そして共感する心をもって生涯にわたって学び続けるよう働きかけています。

< IB 教育の特色 >

- 探究・行動・振り返り
- グローバルな文脈・世界との関わり
- 概念的で関連性の高い学習

国内大学 海外大学

5~6 年生

DLDP

MYP
1~4 年生



< 本校 DLDP の求める生徒像 >
IB の使命と本校の育てたい生徒像を理解し、DP フルディプロマ取得を目指す者。

< DP コースクラス規模 (予定) >
DP コースは各学年 1 クラス、15 名程度を予定。

< 本校の目指す生徒像 >

- 1) 現代的な課題を読み解く力を持った生徒
- 2) 知識とイメージを自分で再構成する力を持った生徒
- 3) 対話を通して人との関係を作り出す力を持った生徒
- 4) 異文化への寛容性・耐性を持った生徒

◇ 問い合わせ先 ◇

東京学芸大学附属国際中等教育学校
副校長 赤羽 寿夫
東京都練馬区東大泉 5-22-1
TEL: 03-5905-1326

